

特集 注目のダイエット食品

販売数500万個「onaka」[®]、W表示品登場
食事にアレンジ自在、チャコール健食も

ビルボックス ジャパン

ビルボックス ジャパン㈱(東京都港区)は、機能性表示食品「onaka」[®] W(届出番号: F641/機能性成分区分: 蕈の胞由来イソフラボン・チクトリゲニン類として、植物性乳酸菌K-1(L. casei 325))を上市した。

同社は、発売から4年半で累計販売数500万個の出荷実績を誇る機能性表示食品「onaka」[®]のW表示品。青を基調としたパッケージに「内臓脂肪と皮下脂肪を減らすを助ける」「便秘を改善する」と記載する。同社では、コロナ禍において、便秘に悩む男女が増加していることに着目。植物性乳酸菌K-1を加え、「Wの効果でおなかのトータルサポートが可能である」としている。日々の飲みやすさを考え、水に触れるとなめらかになる直打製法による錠剤「イメージタブ」(特許出願中)を採用した。1ヵ月用(300mg×45粒)で2,000円(税別)。

同社では、インバウンド商品として「onaka」[®]の売行きが好調だったが、新型コロナウイルスの拡大により販売量が減少。新製品を通じて、国内ユーザーの取りこしを図る。4月からドラッグストアやバラエティショップ等で販売していく。

ダイエット食品関連では、粉末ドリンク「チャコールファイバー」も上市。伊那赤松妙栄、竹炭、ヤシ殻活性炭の3種類



特集 注目のダイエット食品

をブレンドし1包あたり200mg配合した。また、水溶性食物繊維(4,000mg)、乳酸菌(フェカリス菌100億個)を含むほか、有機加工食品として有機JAS認証を取得した。

同社では、「味を変えずさっと摂けるので、コーヒーや牛乳、ヨーグルトなど、普段の食事に自由にアレンジできるのも特長」と話す。「沢でキレイ! 快調な毎日を!」をキャッチコピーに、3月16日から取用を開始した。